

「花粉の少ないスギ」おすすめ品種と供給可能状況

1 はじめに

岩手県林業技術センターでは、スギ花粉症対策として、精英樹品種ごとの毎年の雄花着花量を調査し、花粉の少ないスギを選び、さし木苗として提供しております。今年度までに得られた結果から、選ばれた品種の紹介と品種の情報を提供いたします。

2 花粉の少ないスギの選抜

花粉の少ないスギを提供するため、平成6年度から採種園、採穂園に植栽されている精英樹の雄花着花量を調査してきました。調査した75品種の精英樹から、雄花が少なかったものから26品種（全体の34%にあたり通信簿の5段階判定では5と4に当たります）を「花粉が少ない精英樹」としました。さらに、さし木苗としての成長特性が、平均程度以上の品種（岩手県11号 上閉伊14号 水沢6号 上閉伊11号 栗原1号）を今回「花粉の少ないスギ」として選びました。

3 「花粉の少ないスギ」おすすめ品種
「岩手県11号」「上閉伊14号」「水沢6号」

花粉の少ないスギの中でも、特に花粉が少ない「岩手県11号」、材質に優れ寒害にも強い「上閉伊14号」、材質に優れる「水沢6号」が特におすすめ品種です。ここで言う材質とは、木材にしたときの強度との関係が高いと言われる容積密度とスギの値段に影響が大きい心材色が良いということで、独立行政法人林木育種センター

が材質優良木として利用を推奨している品種であります。また、冬や春先の寒さのため枯れてしまうことを寒害といい、岩手県の広い範囲で見られます。上閉伊14号はこの被害に強いと言われており、岩手県に向けた品種と言えます。

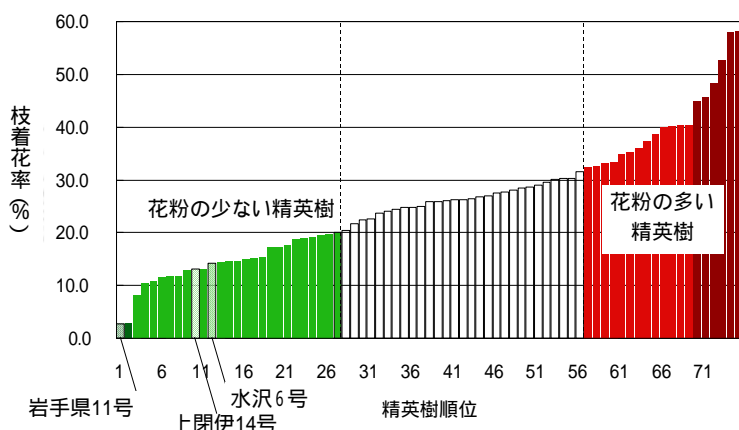
4 平成18年春現在供給可能な品種

岩手県では、この品種をさし木苗で供給しています。県が供給するのは、スギの枝を発根用土にさし付け、発根させたもの（原苗）で、この原苗は、もう一年以上苗畑で育苗する必要があります。

平成18年春には、岩手県11号50本程、上閉伊14号9,000本程を山林種苗協同組合の苗木生産者に販売し、ここで育苗された苗が平成19年春に山行き苗として出荷される予定となっております。このさし木苗の購入申し込みは、岩手県山林種苗協同組合（019-622-2729）までお願いします。

なお、岩手県では、それ以外にもさし木苗で地域のニーズに応じた品種を提供しております。これらさし木品種の中には、雄花をたくさんつける品種は除いてありますので、従来の実生苗などより雄花の着花が少ないことが期待できます。こちらについても購入申し込みは、岩手県山林種苗協同組合にお願いします。

平成6年から平成13年までの雄花着花量調査結果



枝着花率は、スギの木の幹から出ている枝100本中、何本に雄花がついているかの指標で、この値は8年間の平年値を示しています。

(担当 森林資源部 主任専門研究員 蓬田 英俊)

連絡先	028-3623 岩手県紫波郡矢巾町大字煙山第3地割560番地11	T E L 019-697-1536
	岩手県林業技術センター	F A X 019-697-1410
	ホームページアドレス http://www.pref.iwate.jp/~hp1017/	